

第14回デンパークフォトコンテスト 秋の部 審査結果

第14回デンパークフォトコンテスト[秋の部]にたくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。今回もデンパークの花や自然の魅力、人々が楽しむ表情・姿を写した力作が多数集まりました。

応募総数 61 点 (28 人) の中から、見事入選された作品 8 点を発表します。
なお、四季ごとに募集を行い、各期ごとに入選した作品計 32 点から、より優秀な作品 8 点を選定いたします。

秋の部 入選 (8 名) ※敬称略・順不同



『天井の喜び』 作者:奥村和夫(安城市)

【作者コメント】

紅葉が始まったモミジバフウの下でハンモックに寝転がると、天に上ったような気分でしょうか。

ホレフェストテラスから / 10月20日撮影

【審査員コメント】

- ・デンパークの広さを近景・中景・遠景と風景写真のお手本のように構図も良く上手に撮られました。
- ・モミジバフウの紅葉がこの写真の一番の見せ場です。この紅葉をもっと明るく仕上げるとさらに良いと思います。RAWで撮影して、最善な絵作りをしましょう。



『追憶』 作者:泉友梨(刈谷市)

【作者コメント】

今年は台風など、様々な災害がありました。その方たちに思いを込めて撮りました。

水のステージ前広場竹あかり会場にて / 9月22日撮影

【審査員コメント】

- ・主題のキャンドルからガラスを透して拡がる妖しげな赤色のグラデーションをうまく表現されたと思います。ガラスの位置も適切。
- ・赤色が露出オーバーで破綻しています。赤色のグラデーションを出せるようにしましょう。



『誕生』 作者:岡田美香(安城市)

【作者コメント】

恐竜王国を楽しんだ後、卵があったので中に入って楽しそうでした。不思議の森「ディノランド」前 / 9月29日撮影

【審査員コメント】

- ・家族の楽しい雰囲気が良く伝わる作品です。子どもとお母さんの表情も良く表現できました。
- ・画面に対して卵が少し大きすぎるので画面が窮屈な感じがします。もう少し周りをとりこむとさらに良くなると思います。



『竹あかりに魅せられて』 作者:近藤正之(安城市)

【作者コメント】

竹あかりが神秘的に撮影できたので思い切って応募しようと思った。水のステージ前広場竹あかり会場にて / 9月23日撮影

【審査員コメント】

- ・露出も構図もとても良好で、見ていて飽きの来ない作品でした。
- ・上手に撮れた反面、見慣れた絵となってしまいました。キャンドルか竹か、主題を定め、あとは脇役に主題を生かす撮り方をすると、よりよくなると思います。



『落ち葉遊び』 作者:大竹葵(安城市)

【作者コメント】

落ち葉で遊んでいるときの子ども達の表情がすごく嬉しそうでした。風車の広場付近の芝生 / 9月28日撮影

【審査員コメント】

- ・子どもの仕草、表情、また撮影した位置などが良かったと思います。
- ・子どもの顔など、人物全体の露出が不足しています。また、構図はもう少し足元と左右に余裕があるとよいです。



『ハロウィン』 作者:杉山介則(安城市)

【作者コメント】

ハロウィンのカボチャかざりが楽しそう。ヨーロッパ風お花畑 / 10月10日撮影

【審査員コメント】

- ・カボチャを適切な露出でシャープに撮られたこと、また後ろのボケをうまく使って、奥行きを表現できている点はとても良いと思います。
- ・主題のカボチャが画面に対して小さすぎます。広角レンズを使ってもう少し主題に近寄って撮れていたら良かったと思います。



『カボチャも喜ぶ花の競演!!』 作者:青井孝(安城市)

【作者コメント】

ハロウィンの出し物が草花に囲まれて喜んでいるように見えた。ヨーロッパ風お花畑から / 10月27日撮影

【審査員コメント】

- ・望遠系のレンズで撮っていますが、奥行きを感じます。また構図も良くまとまっており、よい位置から撮られたものと思います。
- ・もう少し焦点距離の短いレンズを使用していたらさらに遠近感が出せたと思います。また、真ん中の通路には人物を入れたほうがアピールが強くなります。



『秘密の水場から・・・ジョウビタキの飛翔!!』

作者:西尾愛(碧南市)

【作者コメント】

小さな水場で水浴びをしていたジョウビタキのメス。水を蹴って飛び出す姿はダイナミックでした。ジャブジャブ池とハス池の間の橋の下 / 10月28日撮影

【審査員コメント】

- ・ジョウビタキの羽ばたくときの一番ダイナミックな状態をよく撮られました。
- ・鳥がカメラに向かって飛んでくるのでピント合わせが大変とは思いますが、鳥の写真はしっかり鳥にピントが来るようにしましょう。

【審査員講評】

- ・デンパーク園内の風景を撮ったものにより作品が目立つようになりました。花のテーマパークとして良いことだと思います。
- ・露出が適切でないものや、印刷で損をしている作品も多いです。

「第14回フォトコンテスト」募集期間

☆冬の部

対象期間: 2019年11月23日～2020年1月24日の間に撮影したもの

応募締切: 2020年2月10日(月)必着